

第3編 今後5年間の政策推進の基本方針

着実に取り組むべき施策を進めつつ、次の方針に基づく政策に県行政と県民の英知を結集するとともに、「県民参加と協働」を政策を進める際の基本姿勢とし、「確かな暮らしが営まれる美しい信州」の実現をめざします。

方針1 「貢献」と「自立」の経済構造への転換

～信州の強みに立脚した「貢献」と「自立」の経済構造への転換～

- ① 技術集積と起業家精神を基礎とした次世代産業の創出
- ② 観光と農林業を基礎とした農山村産業クラスターの形成
- ③ 地勢と知恵を基礎とした環境・エネルギー自立地域の創造

方針2 豊かさが実感できる暮らしの実現

～安心・満足・誇りを得られる信州ならではのライフスタイルの充実～

- ① 「安心」して暮らすための健康づくりと医療の充実
- ② 「満ち足りた」暮らしのための雇用と社会参加の促進
- ③ 景観・自然・文化に囲まれた「誇り」ある暮らしの実現

方針3 「人」と「知」の基盤づくり

～地域の課題を自ら解決できる「人」と「知」の基盤づくり～

- ① 信州を元気にする「活動人口」の増加
- ② 良き人生を築き社会に貢献できる人材の育成
- ③ 県民参加と協働により地域課題を解決する県政の強化

発信 「信州」の価値向上と発信

～信州の強み、信頼性、信州人の誇りなど「信州」の価値を向上させ、統一感のあるブランドとして発信～

県民総参加による「信州」の誇りある発信と新たな「価値」の創造

